

WAKUWAKU 就労体験活動レポート



このプログラムは、公益財団法人パブリックリソース財団の「コロナ寄付プロジェクト」の助成を受けて、実施しております。

就労体験プログラムとは？

ママの仕事を地域で応援するプログラム。

お子さんを扶養しているママを対象に、WAKUWAKUでさまざまな支援活動をお手伝いいただきながら、月に数回、パソコンの基礎研修やキャリアコーチング等の研修を実施し、キャリアアップをサポートしています。

就労・面接・経歴書など就職活動のサポートはもちろんのこと、WAKUWAKUとつながりのある企業さんとのマッチングも行っています。紹介者が就労したあとも、当団体スタッフが伴走し定期的なフォローをしていくことで、長期的な就労につながるようサポートしています。

〈活動実績 2022年10月～2023年6月〉

一期生（2022年10月採用）

参加者 8人
進路確定者 4人

二期生（2023年1月採用）

参加者 4人
進路確定者 4人

三期生（2023年4月採用）

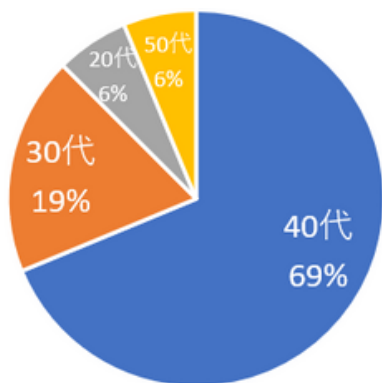
参加者 4人
進路確定者 1人

研修の様子

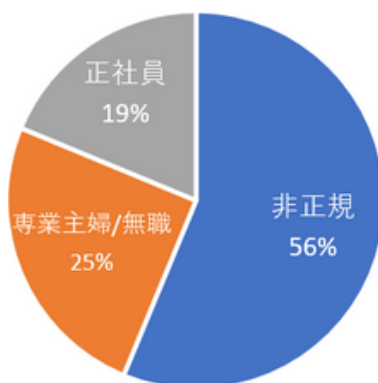


〈参加された方たち〉

参加者の年代



前職の雇用形態



前職の職種

職種	人数
事務	4
飲食	3
専業主婦	3
業務委託	2
清掃	1
無職	1
保険	1
販売	1



認定NPO法人

豊島子どもWAKUWAKUネットワーク

〈実際に取り組んだ業務〉



WAKUWAKUのお手伝い

- フードサポートの準備、運営
- WAKUWAKUホームの食事作り
- 外国籍の書類サポート、行政同行
- 居住支援の不動産同行
- サンシャインシティで洋服の仕分け
- メルマガテキスト作成等フード実践業務
- 展示ボード作り
- 寄付食材の回収、運搬
- 子ども食堂の手伝い
- 外国語学院の相談窓口
- 出張プレーパーク
- データ集計、事務作業等エクセル実践業務
- チラシ作成等パウポ実践業務

就労体験企画

- 外国籍ママとおにぎりづくり
- カタカナカルタの作成

研修

- アンガーマネジメント 5回
- PC研修 8回
- キャリアコーチング 4回

就職活動

- 企業訪問 3社（人事、経営者を訪ねて）
- 起業相談（事業計画書の作成）
- 企業ボランティアによる就職サポート（面接、職務経歴書、レポート作成）

〈キャリアアップ研修〉

自身の仕事に対する向き合い方について考える「キャリアコーチング」や、怒りのコントロールについて学ぶ「アンガーマネジメント」の研修、ExcelやWordといった事務作業に必要な基礎を学ぶパソコン研修を受講できます。

初めはPCの電源の入れ方すらわからなかった方も、1カ月で関数を用いた表をExcelで作成できるようになり、短期間で着実にスキルを習得している姿が見受けられました。

この研修は、毎月1~2回、(株)TISの社員さんが有志でご協力くださっています。



パソコン研修の様子

〈就労体験の様子〉

★WAKUWAKU支援活動 一子ども食堂一

月に2度、WAKUWAKUのボランティアさんが地域の子どもたちにお弁当を配布してします。

▼参加したNさんのコメント

この日は約20人分の用意が必要で、一升の米研ぎを2度も行い、炊飯の仕込みも一苦勞でした。今ある材料を見ながら、ボランティアさん同士で子どもの喜ぶおかずを考え意見を出し合う姿に、地域の子どもたちへの愛情を感じました。受け取りに来た親子は皆笑顔で帰っていき、「地域で育て、地域で見守る」ということを目の当たりし、その素晴らしさを実感しました。





★豊島区役所主催 ーライス！ナイス！プロジェクトー

年に2回、ひとり親世帯を対象に、寄付された食料品やコスメセットなど配布するイベントです

▼参加したTさんのコメント

支援者さんより、「こんなに沢山の物を頂けるんですか？」との喜びのお声を頂き凄く嬉しい気持ちになりました。お米も有りますよ!とお渡しすると、皆さん凄く感激されていました。また、「この支援のおかげでひとりじゃないんだ、と元気が湧きました。つらい時もありますけど子どもの笑顔を見てがんばります」というママさんの感想をいただき、私も同じ気持ちで、すごく癒されました。



★(株)サンシャインシティさんとの共同企画 ー子ども服マーケットー

不要になった子ども服の寄付を集め、必要なお家庭にお配りする、無料の古着配りイベントを開催

▼参加したKさんのコメント

集まった約6000着の大量の古着を「使えるもの・サイズごと・季節ごと」に、地域ボランティアさんと協力し、仕分けしました。当日は、ママやパパがお洋服を選んでいる間にお子さんの相手をしたり、希望を聞いて「こんなものもありますよ～」と提案したものを気に入って持ち帰ってくださり、うれしかったです。ヒーローがいたり、お菓子やおもちゃの用意もあり、お子さんが退屈しないような工夫がなされていました。あらためて親子のための事業だなと感じました。



★豊島区外国人支援事業「としまる」

外国人支援の相談窓口です。複数の団体がこの事業に参加し、外国ルーツの方のさまざまな問題に対応しています。

▼参加したHさんのコメント

受付を5回ほど体験しました。日本語を上手に話すミャンマーの方が「自宅に手紙がたくさん届くが、日本語の書類はわからないので手紙の内容を教えてください」と来所。税金関係の書類や確定申告の案内もあり、必要な手続きのサポートもしました。日本語の読み書きができないとのことご相談は本当に多く、このような支援の重要性を実感しました。



〈就労メンバーの企画〉



★1期・2期生企画 ー外国籍ママとおにぎりづくり会ー



外国人のママたちが気軽に交流できる場をつくりたい！そんな思いがあり、ただ「お話ししよう」というだけでは集まらないだろうと考え、たどり着いたのが、この「おにぎりづくり会」。

WAKUWAKUを利用している外国籍ママに声をかけ、日本食にふれる体験してもらいました。この会を通じて、日本語で会話をする人や知らない人とコミュニケーションをとることに少しでも慣れてもらえたらと考えています。

実際に参加された方からは、「おにぎりはお店で買ったことはあるけど、自分でもこんなにおいしく作れるなんて知らなかった！」と驚きの声や、「最初は自分の日本語に自信がなく、恥ずかしくてあまり喋りたくなかったけど、みんな同じような思いでお話していて、自分もしゃべってみようと思えた」と、前向きな感想をいただきました。

ツナマヨ、昆布、
鮭わかめ、梅など
数種類の具を用意しました



★3期生企画 ーカタカナかるた制作ー



3期生は、外国ルーツの子どもたちが遊びながら日本語を学べるものを考えよう！という企画にたどりつきました。日々外国ルーツ家庭を支援するなかで、「ひらがなは読めるけどカタカナがむずかしい...！」という子どもたちの声をすくい上げ、”カタカナかるた”を作成しました。

各々の意見を出し合い、コンセプトを”よく見かける食べ物”に絞って日常に役立つカタカナを使うよう心掛けました。

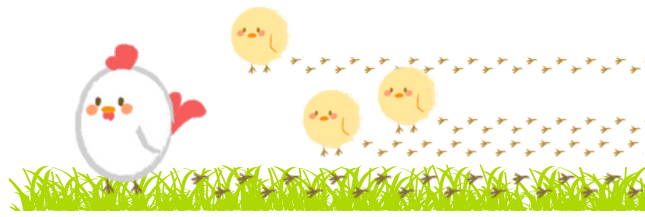
実際に遊んでみた子どもたちは、食べ物の名前だと知ってるものも多くて楽しい！と大盛り上がりでした。また、読むと美味しさがよみがえるものもあるのか、嬉しそうに読むのが印象的でした。

※パソコン未経験者の参加者がPowerPointでいちからつくりました！

表面は食べ物の絵、
裏面は食べ物の名称を
カタカナで記載。
リバーシブルで楽しめます



卒業生レポート①



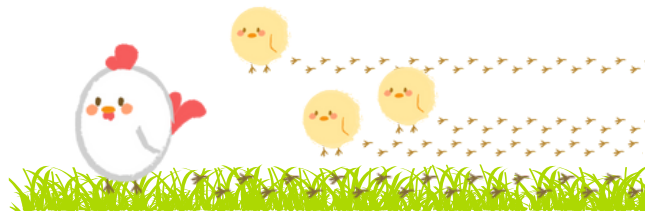
<スキルアップの効果>

- 前職を辞め、職業訓練や資格の勉強などスキルアップを考えている時にこのお話を頂き、次に進むためにも凄くいいタイミングでした。すべての作業が初めての事で、最初は「出来なくて嫌になったらどうしよう。。」と心配もありましたが、チラシを作るのも、表を作るのも、データをまとめるのも、細かく教えてもらい、全く出来なかったパソコンを使いながら色んな仕事ができとても身になりました。
- 以前は飲食業などを選びがちで、パソコンを使う仕事は自分には無理と決めつけてましたが、視野を広げて事務作業などの未経験の職種にもチャレンジし、今後は今まで以上に自分に合った条件で就活をしたいです。
- Excel、Word、PowerPointは大学時代に習いましたが、ほぼ忘れていました。練習して終わりだと覚ええないし、自分一人でもできることだけど、わからないことは聞きながら作業ができ、新しいことを次々と覚えられ非常に良かったなと感じました。
- パソコンに触り始めて約2週間程度で、早くも表を作成したり、関数を使えるようになりました。これまではパソコンに苦手意識があったため避けて過ごしてきましたが、自分でもこんなにできるんだ、と思えて、今パソコン作業がとても楽しいです。色々教えてもらいながらどんどん覚えていきたいです。
- アンガーマネジメント研修は、とてもためになる内容でした。日々一人で子育てをしていて息詰まることも多く、一番の悩みのたねなので、子供に対する叱り方や、自分の怒り方の傾向を知れてとても参考になりました。
- キャリアコーチングでは今まで気づけなかった自分の方向性、本当はこうしていきたいんではないのかな、というところを読み取っていただきました。改めて自分が働くうえで譲れないところをリスト化し、今後の就活にも活かしていきたいと思います。
- エンployアビリティチェックシートの記入をし、今まで長所短所などをあまり気にしてこなかったので、改めて分析することで自分の苦手が分かりました。自分の気持ちや体験、経験を文章にするのが特に苦手で、今まで目の前に与えられた仕事しかして来なかった結果だと思いました。やりたい仕事を的確にすることで次につなげたいです。

<就労の効果>

- 今日は何の仕事かな？と毎日楽しくて、あっという間に期間が終わりになってしまいました。
- 企業さんに面接の練習をしていただいたことで、咄嗟の質問にも答えられる心構えができ、本番では自分の思いを強く伝えることができました。
- 後半はチラシ作りに携わり、今自分ができる範囲で調べていると、こんなこともできる！とか、とにかくおもしろかったです。今まではパソコンに触れる機会がなかったので、こうして触れる機会を作ってもらいとてもうれしいです。

卒業生レポート②

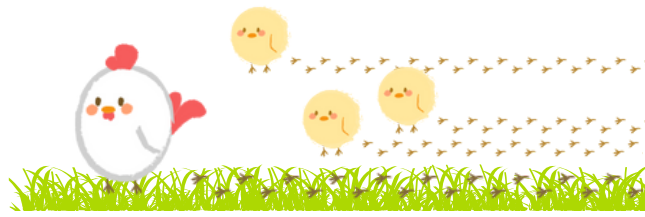


- 勤務を始めた10月は精神的にも身体的にも参っていた頃で、半年先のことなど全く考えられない状態でした。こうして働かせてもらって、外に出たり人と話すことで随分と助けられたなと思います。
- 仕事のブランクが長く、主に家族としか関わってこなかったので仕事を出来るかどうか不安で一杯でしたが、出勤する事で外に出て人に関わる事でとても世界が広がったように思います。職場の環境も良く関わる方々も皆さん良い人ばかりで、初めはとても緊張していましたがリラックスして仕事をさせて頂けてとても有難かったです。

<支援活動を通しての気づき>

- WAKUWAKUの活動内容に直接関わられたことで、新たな発見や驚きが沢山ありました。
- 外国の方がとても難しい日本語検定を取得して働いている事がわかり、普段の生活の中でも見る視点が変わりとても新鮮でした。
- 豊島区はなんと23区内で一番高い空き家率であり27000戸も有るのに驚きました。住む場所に困って居る人は沢山いるのになかなか空き家を活用することが出来ない難しさ。例えば年代の古い空き家を活用するにはリフォームや修繕が必要で莫大な費用がかかるが、年代が古くて公的支援や援助を受ける事が出来ないと言う事を知りました。また、シェアハウスとシェルターは同じでは無く違いが有る事も知りました。シェルターは集団生活が出来ない人向けでシェアハウスは集団生活出来る人が活用する事も分かりました。まだまだ困っている若者たちが沢山いるので自分に何が出来るのか考えてこれから頑張って行動していこうと思いました。
- フードサポートは何時も利用させて頂いて、頂いて帰るだけでしたが、準備して待つ大変さも感じました。参加しに来た方達にも優しく声掛けしていたり、外国の方達にも食べ物の違いや、習慣の違いを気にかけて優しくサポートしている姿も見て凄く良かったです。今日参加しただけでも細かいサポートがあることを知り、今後もっと色々なサポートをしり、私も誰かの為になる仕事出来るようになれるといいです。
- ライス！ナイス！プロジェクトにスタッフ側で参加をし、普段は頂く側ですが渡す側になり沢山の参加者さんから感謝の「ありがとう」等の言葉と笑顔を頂きました。自分の心が嬉しさと幸せな気持ちに満たされました。
- WAKUWAKU入学応援給付金のデータ管理をExcelで作業しました。私もシングルマザーになり、子どもの教育費にお金がかかるのは身にしみて分かるので、こういった取り組みはとてもありがたいなあとと思います。まだまだ日本は教育費にお金がかかる国なので、もっと子ども達が学びたいことをお金のために諦めなくていい国になっていったらいいなと思います。
- 明確に誰かの為になる内容の仕事に達成感があり、私でも少しでも出来る事があると思えたこと・肯定してもらえることがとても嬉しかったです。

卒業生レポート③



- 豊島区のNPO見本市に参加し、SDGsという問題に沿ったテーマで、DVや子供の貧困、引きこもりや子どもの居場所問題、そして高齢者・外国人問題等の社会問題を解決するための多くの団体が集まっていました。そうした団体の内情を知ることができ、強い思いの方達の集まりなんだととても勉強になりました。このようなイベントは世の中の人にもっと伝えていけたら良いなと思いました。
- 漢字のフラッシュカード制作は、たくさんの子供や外国ルーツ家庭と関わっているからこそその視点で「こんなのがあったら学習に役立つだろう」というヒラメキがあるのだなと感じました。関わらない人からは思いつかないような発想でした。
- WAKUWAKUの仕事は色々な方たちとの関わりから生まれる仕事がいっぱいあって、全て求められてる仕事なんだろうなと思いました。大変なことが多そうですが、スタッフの方が困ってる人ひとりひとりと向き合って細かな問題解決を目指していて、とてもやりがいがありそうに感じました。

<シングルマザーの交流>

- 仕事内容や環境にも大満足していますが、何より、シングルマザーの知り合いがいなかったのが、今回参加した三期生に出会えたことが、私にとっての財産です。
- 周りに似た境遇の人がいなければなかなか相談もできないし、シングルマザーは孤独だな...と感じることが多かったけど、シンママ同士だからこそ話せることがたくさんあって、心が救われたような気持ちになりました。一緒に参加したママたちと交流できて本当によかったです。

<プログラムについて>

- 休職中で今後に不安しかありませんでしたが、この支援に参加させていただき本当に助かりました。もし、生活のためにと我慢して働き続けていたら、精神的に追い込まれ、その影響で子供にも迷惑をかけているような状況になっていたかもしれません。この支援のおかげで精神面も経済面でも本当に助けられたなと、身をもって実感しました。
- このプログラムを通じていろいろな活動に従事させていただき、改めて自分の強みを再確認できました。また、さまざまな支援活動に参加したことで、色々な人から支えてもらっていると強く感じる事ができた三ヶ月間でした。
- 達成感や満足感を感じる事が出来ました。何事にもnoからでは無く出来るだけyesから入って行くように心掛け、やり遂げた時の達成感、満足感を感じたいです。
- 素敵な仲間や、優しいスタッフに囲まれながら、今まで自分ではどうすることもできなかった知識や、新しい仕事まで紹介して頂きました。本当に感謝しかありません。